

あいち支部

発行

2017年
7月6日 (木)

NO: 23号

発行責任者

全労連・全国一般労働
組合愛知地方本部
あいち支部
執行委員長：市場

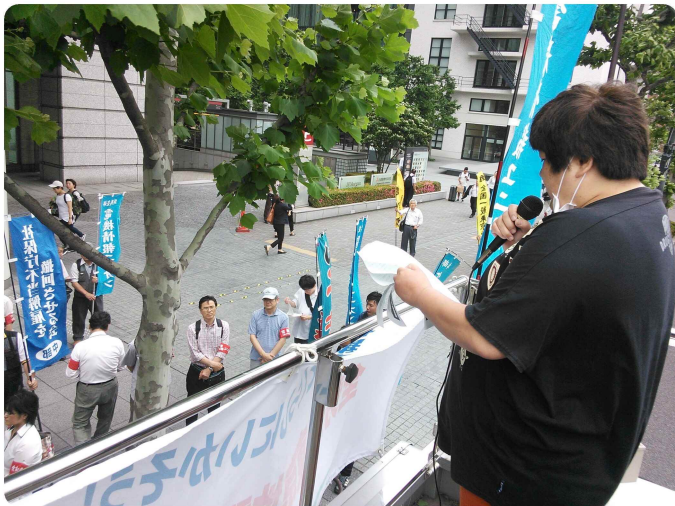
5月31日・全労連・東京地評主催

東京争議支援総行動！

熊谷執行委員を派遣！

争議支援総行動で 三菱電機本社へ！

あいち支部は5月31日に東京で



行われた争議支援総行動（全労連・東京地評主催）に参加していくことを第5回執行委員会で決議し、三菱電機派遣切り争議勝たせる会世話人である熊谷執行委員を派遣しました。

「ステークホルダー」と向き合え！」

三菱電機派遣切り争議の解決をめざし、全労連・東京地評による争議支援総行動にエントリーし（勝たせる会と電機情報ユニオンの名前でエントリー）、5月31日に終日の行動に参加しました。その中



で、他の争議の仲間たちと（約30名）三菱電機本社へも要請。愛知から別行動で東京入りしていた第一交通争議のメンバーも駆けつけてくれました。

本社のあるビルの前で街宣（上写真）をし、電機情報ユニオン愛知支部の成木委員長の司会のもと、同ユニオンの委員長である米田（まいた）さん、愛労連の樽松議長、そして当事者の田中さんらが発言しました。シユプレヒコールでは「三菱電機は社会的責任を果たせ」「市民社会と対話しろ」「ステークホルダーと向き合え」と声を上げました。

街宣のあと、約10名の要請団が本社受付へ。受付のゲート前（外）で総務部の社員らが立って対応するという非礼ぶりは変わらず。4名もゾロゾロとやってきたのに、「要請

書が届いていない」（？）という対応で、まともな話ができませんでした。

三菱電機は鎌倉事業所での長時間残業の隠蔽やパワハラなどが明るみになっており、企業としてのあり方が大きく問われています。勝たせる会は、6月29日の同社株主総会にも要請団を送り込む構えであり、当面は総会および愛知労働局への要請に取り組んでいきます。

（なお、今回の行動では全国一般の民事法務労組の要請もあり、法務省への行動にも参加しまし

た。中右の写真は別争議の明治前での抗議行動です。）

（記 名古屋北部青年ユニオン 熊谷）

共謀罪特集②

「物言う自由あるうちに」

「いやです！共謀罪！」

6月10日、「共謀罪」に反対する集会・デモが行われた。真夏を思わす暑さの中、集会に





は1000人(主催者発表)が集まり、「いやです!共謀罪」「市民の生活のぞき見るな」のプラカードを掲げてデモ行進を行った。労働組合関係の参加が少なく、全国一般あいち支部からも数名の参加であった。これに先立って、あいち支部執行委員会では定例学習会に「学習の友」6月号を使って「労働



共謀罪法案の強行採決に断固抗議し、 数々の憲法違反の法律を数の力で強行採決する 安倍政権に即時退陣を求める

6月15日、参議院本会議で共謀罪法案(テロ等準備罪を新設する改正組織犯罪処罰法)が安倍政権と自民、公明両党と日本維新の会などの賛成多数で午前7時46分に強行成立した。全労連・全国一般労働組合は、国民の声を聞かず、ただひたすら戦争の道へと突き進む安倍政権に断固抗議するとともに、委員会の議論、採決も飛び越えて、民主主義をまったく無視した強行採決は絶対に許せない。満身の怒りを込めて、安倍政権の即時退陣を求める。

共謀罪法案は、国民の多くが「政府の説明は不十分」と法案の内容を十分理解しない中、説明する側の政府も当の大臣でさえも理解不能な答弁を繰り返したにすぎない状況で「審議は尽くされた」などと、国民の声をまったく無視したひどい法律である。

この間、特定秘密保護法をはじめ、武器輸出の緩和、改憲手続き法改定や集団的自衛権の行使容認の閣議決定、安全保障関連法(=戦争法)の強行採決に、空聴法拡大・刑事訴訟法改悪案の成立など、安倍政権は次々と日本を「戦争国家」にする法律を強行に成立させている。

そして、今回の共謀罪法案強行成立は国民の声の高まりを封じ込め、声をあげる市民や労働組合などの団体を委縮させる国家権力の横暴であり、断じて許せない暴挙である。

私たちは、こんなにも積極的に国民の命をないがしろにする安倍政権を絶対に許さず、平然と強行採決に応じた国会議員たちに怒りを持って抗議する。

全労連・全国一般労働組合は、すべての職場、組合員に「戦争法」とともに「共謀罪法」の廃止と安倍政権退陣のための行動を呼びかける。

今こそ、「二度と戦争はしない未来を選ぶ」ため、憲法違反であるすべての悪法を廃止にするまで絶対にあきらめず、安倍政権の即時退陣を求めて、全国の力を結集し広範な人と共同してたたかう決意を表明する。

2017年6月15日
全労連・全国一般労働組合
中央執行委員長 鈴木 新

分会紹介③

II アクリル分会の近況 II

組合員25名この5年間で定年退職等で10名退職し、新たに9名入社そのうち一人は26年ぶりの新卒者を迎え入れ組合活動に活気が少し出てきたかなという状況です。

次世代を担う若者達の教育に取組むなかで、しばしば脱線しますがアクリルの闘いや勝取ってきた成果などを教育材料として話しています。新入社員の内8名は途中入社でブラック企業と言われる職場からの転職組といふこともあって組合の必要性

全国一般中央の 緊急声明

共謀罪法案に断固抗議

中央本部は共謀罪法案が強行採決されるやすすさま委員長名で緊急声明を出しました。



については非常に理解が速く将来の活動家に育ってくれることを期待しています。会社の状況は、DOWとテュボンが対等合併をし、この8月からは3社に分割し事業を行っていくことが決定されています。(記 支部書記長 煤本)

今後の予定

- 7月6日(木)執行委員会⑧
- 7月12日(水)正規と非正規残業どうなの④
- 7月12日(水)女性ユニオン「正規と非正規 残業どうなの」
- 7月18日(火)三役会議⑨
- 7月21日(金)北部青年ユニオン分会会議②
- 7月23日(日)愛労連定期大会
- 8月26日(土)あつた分会会議
- 9月18日(月)アクリル分会定期大会
- 9月24日(日)愛知地本定期大会
- 10月1日(日)
- 第32回定期大会

編集後記

前号発行直前に届いた熊谷さんの原稿を本号で掲載しました。東京行動(苦労様)でした。すべての争議解決に向けて組合一丸となつて頑張りましょう。本号も共謀罪の記事を掲載しました。一党独裁の恐ろしさを目の当たりにする昨今です。森友学園、加計学園問題に対する今の政府の姿勢は国民の怒りを増長し、都議選に反映しました。粘り強い抗議行動を「めげず」にしていきましょう!

(ウ)